

地域政策課から、11月までの地域コミュニティ組織の活動状況を紹介します。

富水地区

10月24日 見守りボランティア懇談会

富水地区まちづくり委員会防犯分科会ではタウンセンターいずみで登下校見守りボランティア懇談会を開催しました（参加25名）。飯田岡駐在所の林巡査部長による見守り活動の留意事項や富水小の鈴木校長からの登下校指導について説明を受けた後、各見守り箇所の交通状況や児童の様子について、参加者同士で意見交換を行いました。



十字地区

10月25日 三の丸小学校わくわくフェスタ

十字地区まちづくり委員会では、防災分科会として三の丸小学校の「わくわくフェスタ」に防災クイズのブースを出店しました。オリジナルの〇×クイズは今年も大人気で、多くの子どもたちが立ち寄りました。一問ごとの解説は興味深い内容ばかりで、子どもたちからは驚きや納得の声が上がり、楽しみながら防災への学びを深めていました。参加賞のお菓子も大好評でした。



緑地区

10月26日 おだわらハロウィン

緑地区まちづくり委員会では、小田原市商店街連合会主催の「おだわら子どもハロウィン2025」に開催協力を行いました。当日は、小田原駅前の地下街ハルネ小田原のメインブースにて、緑地区地域子育てひろばみどりっこと協力し、子どもたちを対象にお菓子のつかみ取りを実施しました。多くの子どもたちが立ち寄り、ハロウィンを存分に楽しむ様子が伺えました。



緑地区

10月31日 防犯啓発講座

緑地区まちづくり委員会では、委員や地域住民を対象とし、防犯啓発講座を実施しました。講師には、小田原警察署 生活安全課の職員をお招きし、特殊詐欺をはじめとし、繁華街における治安の問題や薬物問題など、地域における防犯に関することについて、問題や対策をお話いただきました。当日は、約30名の方が参加し、地域の防犯意識の向上につながりました。



富水地区

11月10日 防犯パトロール

富水地区まちづくり委員会防犯分科会は富水地区北部5自治会での防犯パトロールを実施しました(参加者11名)。小台の日枝神社に分科会メンバーや自治会長が集合し、2班に分かれ、下校する児童や近隣住民に声をかけながら、約1時間、北側ルート、南側ルートでそれぞれ巡回した後、パトロールについての意見交換を行いました。



上府中地区

11月15日 クリーンせきぐち

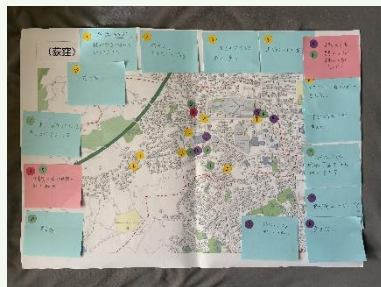
上府中地区まちづくり委員会の生活環境・地域振興分科会では、関口川の清掃を行いました。76名の参加があり、まちづくり委員会の委員が属する各種団体や地域の方、消防団第19分団、千代中学校の野球部の生徒で行いました。また、今年度からは千代小学校の児童及び先生も参加し、みんなで協力して河川清掃を行いました。



芦子地区

11月15日 芦子小学校ふれあいフェスタ

芦子地区まちづくり委員会では、芦子小学校の「ふれあいフェスタ」にブース出店し、Aグループは、通学路安全マップの改訂に向け、地図上にシールや付箋で危険箇所を表示してもらい、Cグループは、鉄砲づくりや射的、折り紙、ガチャといった体験イベントを行いました。両ブースともに、子どもや保護者に対してアンケートを実施し、今後の事業に役立つ貴重なデータを集めることができました。



二川地区

11月15日 足柄小学校ふれあい広場

二川地区まちづくり推進委員会では、地域振興分科会として、足柄小学校の「ふれあい広場」に駄菓子屋のブースを出店しました。駄菓子の値段設定を細かくすることで、足し算や引き算、お釣りの計算といった算数を身近に感じる機会としました。当日は20を超える地域団体等から参加があり、約600名もの大勢の方が来場され、地域の方々との交流を深める場になりました。



下府中地区

11月16日 健康ウォーキング

下府中まちづくり委員会の健康分科会では、「わが街を歩き、歴史を学ぼう」を目的とし、健康ウォーキングを開催しています。今年度は、「小田原城址市内とチンチン電車巡り」をテーマに、ガイドさんの説明を聞きながら、小田原城址公園周辺を歩きました。当日は快晴に恵まれ、20名の方が参加しました。



豊川地区

11月16日 グラウンドゴルフ大会

豊川地区まちづくり委員会の第1分科会（健康・福祉）では、地域住民の健康増進と親睦を図るため、「グラウンドゴルフ大会」を豊川地区体育協会との共催で豊川小学校のグラウンドにて開催しました。当日は、10チームが出場し、70名の方が参加し、2ラウンド制（8ホール／1ラウンド）でプレイを楽しみました。多くの歩数を歩くことで、運動能力のアップにもつながりました。



富水地区

11月17日 健康ウォーキング

富水地区まちづくり委員会健康福祉分科会は健康ふれあいウォーキングを実施しました（参加49名）。箱根板橋駅に集合し、小田原ガイド協会2名の案内で「邸園・三茶人巡り」と題した約3.2kmの行程を2班に分かれて散策しました。松永記念館や古希庵、山角天神社などの名所を巡り、天候にも恵まれたさわやかな秋の散策となりました。



富士見地区

11月18日 防犯・交通安全教室

富士見地区まちづくり委員会の防犯分科会では、地区社協主催のふれあいサロンにて防犯・交通安全教室を実施しました。当日は、小田原警察署生活安全課の職員を講師に迎え、特殊詐欺などの防犯に関するお話に加えて、交通マナーについてもご講演いただきました。参加者からは積極的に学ぼうとする姿勢が見られ、安全意識の大きな向上につながりました。



前羽地区

11月19日 みんなで集う前羽カフェ

前羽地区では、地域の高齢者が集まる機会が少ないことから、有志で「前羽カフェの会」を立ち上げ、高齢者が集まれる居場所「みんなで集う前羽カフェ」を開催しました。第2回目となる今回は小田原出身のボーカルユニット「blooming-bird」をゲストに迎えてミニコンサートを開催し、アンコールまで起こる盛り上がりでした。また、ほうあんのぞみの移動販売を招き、総菜などを販売。多くの参加者が買い物を楽しむ様子も見られました。



富水地区

11月20日 特殊詐欺防止講話@お茶会

富水地区まちづくり委員会防犯分科会は飯中自治会高齢者お茶会に合わせて特殊詐欺防止講話と寸劇を実施しました（参加28名）。分科会メンバー5人が参加し、飯田岡駐在所林巡査部長より詐欺手口の説明を受けた後、他のメンバーが寸劇を披露しました。高齢者からも多くの体験談が寄せられ、詐欺被害等の危険性を改めて認識する機会となりました。



前羽地区

「みんなで集う前羽カフェ」

前羽カフェの会・前羽地区まちづくり委員会高齢化対策部会

前羽地区では、地域に高齢者が集う居場所が少ないため、「高齢者が気軽に集まれる居場所を創りたい!」という思いをもった方はいるが、活動を始めるとあたり「何から始めたら良いかわからない」、「活動資金もなく、活動がうまくいくかわからず不安」という課題を抱えていました。そこで、地域政策課で今年度新設した補助金「地域アクションいきいき補助金」を活用し、有志で「前羽カフェの会」を立ち上げました。

前羽カフェの会では、隔月で高齢者が集まれる居場所「みんなで集う前羽カフェ」を開催し、茶話会のほか防犯講話や音楽鑑賞会を企画・運営しています。今後は、地域の子供たちも楽しめる多世代交流の場となるような取組を検討しているところです。



地域アクションいきいき補助金って？

小田原市で令和7年度に新設された補助金制度の一つです！

これから地域活動を始めてみたいという個人や団体のスタートアップを支援し、地域の主体的な活動を支援するための制度です。詳しい対象や申請方法は、市ホームページをご覧ください。市地域政策課までご連絡ください。

(電話:0465-33-1388)



第1回 防犯講話



第2回 音楽鑑賞



ほうあんのぞみ
移動販売

前羽地区

「みんなで集う前羽カフェ」

前羽カフェの会・前羽地区まちづくり委員会高齢化対策部会

一人で来ても楽しめる、アットホームな居場所

第2回「みんなで集う前羽カフェ」では、小田原出身のボーカルユニット「blooming-bird」をゲストに迎え、ミニコンサートを開催しました。歌の間には巧みなトークが展開され、おだわら市民交流センターUMECOのマークをデザインをしたお話や、作曲の裏話など、興味深いトークが広げられました。演奏が始まると、みなさんで手拍子をしたり口ずさんだりして、アンコールが起こるほどの盛り上がりで、芸術の秋を楽しみました。



ほうあんのぞみの移動販売

唐揚げ、焼肉コロッケ、アジフライといった揚げ物から、パンや野菜、焼き菓子まで幅広く販売をしています。みなさんその日の夕飯などに買われていくようで、後半は品薄になるほどの盛況でした。

